

# さんぽみち



発行 わがまち大田鵜の木地区推進委員会

連絡先  
鵜の木特別出張所  
3750-4241

## わがまち大田って？

みなさんの中には、わがまち大田推進委員会(以下、わがまち大田)について、何をやっている組織なのかと疑問をもたれている方もいるでしょう。わがまち大田は、大田区を安全で快適な、活力と思いやりのある町にするために、数々の事業を行っています。今回の『さんぽみち』では、わがまち大田を取り上げ、その事業についてご紹介いたします。また、地域情報紙『さんぽみち』の編集・発行もこの事業のひとつです。

### 定例会議について

鵜の木二丁目 永田 清

定例会議は、毎月中旬の午後開催され、八月(休会)、十一月(研修会)、一月(連合町会新年会)を除き四月から翌年三月までに計九回実施しています。

会議は、①七町会から選ばれた推進委員二十四名②出張所から三名③各関係機関(警察・消防・清掃・保健・学校・大田区等)の担当者十名程度のメンバーで構成され、以下のように進行されます。

①佐藤大助会長の挨拶  
②特別出張所長による「わがまち大田推進協議会」報告。区長挨拶の概要等  
③当月のテーマ(ちなみに十月は、年金について(国民年金課長))  
④各関係機関の紹介及び報告  
・犯罪の被害状況等(警察署)  
・火災の発生状況等(消防署)  
・ゴミ処理問題(清掃事務所)  
・食中毒(保健福祉センター)  
・より良い教育を目指して(学校)

・放置自転車、樹木、ゴミ、缶、ビン等の回収問題等(土木二課・公園課・環境保全課等)  
⑤要望事項等 地域の方々からの要望事項を、各町会の委員が関係機関の担当者に連絡して、速やかな解決を図る。

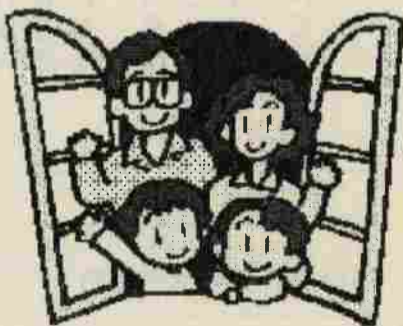
私たちのまちが、住んでいて良かったと思える地域として発展するように、佐藤会長以下三十四名の委員は鵜の木特別出張所を窓口、地域住民の方々と行政機関の橋渡し役となるように、日々努力しています。

### わがまち大田施設見学会

東洋ガラス見学会  
南久が原二丁目 美谷島 邦子

わがまち大田鵜の木地区推進委員四十一名は、十一月十日に東洋ガラス川崎工場を見学しました。町会を中心に資源回収しているガラスびんのリサイクル過程を研修しました。大工場の中は室温が高く、騒音もあり、張り詰めた空気の中で作業していました。私たちが排出する空ビンは砕かれてカレット(原料)に加工されます。そして、千五百度の大がままで溶かされた原料は、火の塊になって落ち、瞬時に成形され美しくキラキラしたビンになります。

しかし、私たちがビンを出す際にちよつとした気くばりがないと、この再生ビンに白いスジやコブが出来てムダになってしまいます。①キャップがついたまま。②洗浄されていない。③陶器や耐熱ガラスなどの異物が混入。等が原因です。回収ステーションでの排出のルールが守られないとリサイクルが妨げられてしまいます。ただのゴミになつたりサイクルされないビンを見て、私たちが、そして私たちの子どもが、この地球でいつまでも快適に暮らしていくためには「ひとりひとりがゴミを正しく分別する」という意識を持つ事が大切なだと改めて思いました。



### 鵜の木地区クリーンアップデー

千鳥二丁目 大森 律子

私たちの住むこの地区は緑の美しい町です。この町をきれいで美しくと住みよくなるために、一年に一回、地域の一斉清掃をします。この活動は今年で十五回目ですが、残念ながら今回(六月九日)は雨天のため中止となりました。清掃の場所は、鵜の木地区の公園、道路、多摩川河川敷(嶺町小先)等公共の場のごみに限られます。主催する参加団体は、鵜の木地区町会連合会、わがまち大田鵜の木地区推進委員会、青少年対鵜の木地区委員会、管内三小学校(東三小・嶺町小・千鳥小)大森第七中学校です。後援は、東京電力大田支社・NTT東京南支店・調布清掃事務所・田園調布警察署・池上警察署・大田区では土木第二課、公園課、鵜の木特別出張所などです。

### 鵜の木地区 十二月・一月の行事

#### 鵜の木東町会

十一月二十九日  
もちつき大会・こども会  
場所 東調布第三小学校  
成人祝い激励文を送る

#### 鵜の木二丁目町会

十二月二十日  
もちつき大会  
場所 町会会館

#### 鵜の木三丁目町会

十二月十三日  
もちつき大会  
場所 町会会館  
一月十日  
どんど焼き  
場所 多摩川河原

#### 千鳥南町会

十二月六日  
もちつき大会 町会会館  
防災訓練 つきやま公園

#### 千鳥北町会

十二月六日  
もちつき大会・防災訓練  
場所 ぶた公園

#### 南久が原一丁目町会

十二月六日  
もちつき大会  
場所 平川会長宅前

### ぜひ、ご参加を!

この他にも、年末には各町会で歳末特別警戒(夜警)が行われます。



# ジュニアリーダー大募集です

鶺の木ジュニアリーダークラブは、鶺の木地区の中学生を中心に集団でレクリエーション、スポーツ、ボランティアなどの活動を行う事を目的に、今年4月1日に発足しました。現在メンバーは5名です。現在、メンバーを募集しています。申込・問い合わせは下記までお願いします。

鶺の木特別出張所 地域振興係  
TEL 3750-4241

ジュニアリーダーから一言  
私たちが鶺の木ジュニアリーダークラブは、キャンプ、ピクニック、ボウリング大会など、さまざまな活動を行っています。地域との連携も大切にしていきます。本格的な活動を行う時は、必ず連絡をお願いします。また、お誘い合わせの程、お待ちしております。



現在のジュニアリーダーたち

お知らせ  
ジュニアクリスマス会  
12月20日(日)  
PM2:00~  
鶺の木特別出張所にて  
歌あり ゲームあり プレゼントもあり  
小学校高学年から中学生対象

申込は12月14日までに鶺の木特別出張所へ

## わがまち風土記

荒木田

南久が原二丁目 増田 重喜 談

現在の、鶺の木二・三丁目あたりは、昔は河原と呼ばれていました。河原一帯は見渡す限りの畑で土は荒木田土、ねぎやごぼう等が主な作物でした。昭和二十年頃に農家の人達は、作物を収穫した後の荒木田土を、業者へ売っていました。

荒木田土は、江戸時代、荒川沿いの新田、泥田、沼でとれた茶褐色の粘土で、濡らせば柔らかく、乾けばかたくなることから、建物の荒土壁、屋根葺き土、壁土として用いられました。業者は多摩川の下流から、鶺の木・嶺のほうへ荒木田土を買い付けにきていました。当時、土を運ぶのに馬車を使い、真中に穴をあいた荷車を何本もの丸太を渡し、その上に底の開いた四角い箱を乗せ、その中に土を入れて運びます。降ろす時は、丸太一本だけ上にあげ、荷車の穴から土を下へ落とし、きれいに飾り立てたものには、馬を五色の布と鈴で、きれいな土を売った土地、高いほうに売らなかつた土地です。現在、目蒲線の鶺の木駅から、東京高校へ向かう道にその名残が見られます。

## リレーエッセイ

挨拶 千鳥一丁目 米本 篤生

娘家族が住むシカゴに滞在した時の事だ。私は娘の犬を連れて家の近くの湖畔を散歩した。前方から仲良くジョギングをするアメリカ人の若いカップルがやってくる。すれ違いざま『グウモーンング』と笑顔で声をかけられる。不意の事とて私は驚く。すると今度は又、二人連れの少女とすれ違う。又も私にニッコリして手を振ってくれるのだ。少女達は次にすれ違う老婆にも同じ挨拶を送っている。人間本来の信頼と暖かさがそこにはあった。

この夏シカゴから一時帰国した孫が家の犬を連れて、『今日はいこい公園に行った。すれ違うおばさん達に『今日は』と云ったら、げげんな顔をされた。シヨックしていた。

当たり前前の事が日本では、いつから失われてしまったのだろうか。

## 俳句

鶺の木三丁目 中澤 瑞穂

もず鳴くや 意外に多き 坂の町  
もず鳴いて けやき並木の 先は橋  
夕ざれが 川原をつつみ 鶺の贅  
東京の オリオン近き 台風過

南久が原二丁目 小原 青文

簾のへそに 水くれ漕ぐや 冬日和  
松手入れ あばらやなりの 風格に

## 編集後記

師走を迎え、冬至、クリスマス、除夜の鐘と今年も過ぎ去ろうとしています。今回のさんぽみち第二十二号は、発行元のわがまち大田鶺の木地区推進委員会の活動をご紹介しました。管内七町会長と各町会より数名の委員を選出していただき、関係行政機関と相たずさえて運営されており。

池田 進太郎



鶺の木特別出張所管内	
人	男10,563名
	女10,852名
口	計21,415名
世帯数	10,255世帯
平成10年11月1日現在	